

VA / VE 文献リスト (その1F)

A. 価値分析/価値工学 (VA/VE) ・DTC・テアダウン/ティアダウン

[注1] 価値分析=VA: Value Analysis/価値工学=VE: Value Engineering

日本バリュー・エンジニアリング協会は、『VA/VEとは、最低のライフサイクルコスト(C)で、必要な機能(F)を確実に達成するために、製品・サービスの機能的研究に注ぐ組織的努力(TFP: Task Force Project)である』と定義している。※価値 Value=機能 Function/コスト Cost

[注2] DTC: Design To Cost=デザイン・ツー・コスト (またはコスト・デザイン)

[注3] テアダウン/ティアダウン: Tear Down=競合他社製品を分解して調査することで、欧米では「リバース・エンジニアリング: Reverse Engineering」と呼ぶ。

I. 1990 (平成2) 年以前

- 001 「オペレーション・バリュー・アナリシス」A.O. Smith 社編, 日本資材管理者協会訳, 日本資材管理者協会, 1960. 7 [日本資材管理者協会⇒日本資材管理協会]
- 002 「バリュー・アナリシス (最適購買の方法と事例)」亀岡志郎・服部明共著, 日本能率協会, 1961. 9 [日本能率協会⇒日本能率協会マネシメントセンタ]
- 003 「バリュー・エンジニアリング (コストダウンの組織的方法)」米国E. I. A編, 玉井正寿訳, ダイヤモンド社, 1961. 12 (原著) Value Engineering 1959 by E. I. A. Conference on VE, Engineering Publishers, 1959
- 004 「価値分析の進め方 (生産コスト引下げのために)」ローレンス D. マイルズ著, 産業能率短期大学・価値分析研究会訳, 日刊工業新聞社, 1962. 8 (原著) Techniques of Value Analysis & Engineering (1st Edition), Lawrence D. Miles, McGraw-Hill Book Co. Inc., 1961
- 005 資材管理シリーズNO.3「価値分析実例集」日本資材管理者協会, 1962. 11
- 006 「価値工学入門 (コスト引下げの新技法)」南川利雄著, 同文館出版, 1963. 4
- 007 マネジメント新書31「バリュー・アナリシス入門」瀬口龍一著, 日本能率協会, 1963. 9 (参考) 改装版1971. 2あり
- 008 「価値分析計画の展開」光田基成著, 日刊工業新聞社, 1964. 5
- 009 「価値分析ハンドブック」アメリカ国防省 (DOD) 編, 玉井正寿監修, 産業能率短期大学・VA研究会訳, 産業能率短期大学出版部, 1964. 10 (原著) DOD. Hand Book H-111, MAR. 1963 (参考) 新版1973. 8あり [産業能率短期大学出版部⇒産業能率大学出版部]
- 010 資材管理シリーズNO.7「VA技術の新らしい展開」西村章著, 日本資材管理者協会, 1964. 12 (参考) 資材管理, 第12巻 第10号, P44-70, 1969. 10あり
- 011 「価値分析教科書 (コストダウンのバイブル)」玉井正寿著, 産業能率短期大学出版部, 1965. 7
- 012 ブルーボックス B-65「コストダウンの科学 (VA価値分析入門)」今坂朔久・服部明共著, 講談社, 1966. 3
- 013 「価値分析実例集 (21社のVE活動の現状と問題点)」玉井正寿監修, 日本VE協会編, 産業能率短期大学出版部, 1967. 5
- 014 「価値分析ワークブック」米国レイセオン社編, 玉井正寿監修, 荻原洋太郎・藤田恒夫共訳, 産業能率短期大学出版部, 1967. 10
- 015 「機能分析 (エンジニアに送る価値とコストの独創的問題解決法)」玉井正寿著, 産業能率短期大学出版部, 1967. 11 (注) 第4章 7. 機能構成のモデル-機能系統図, P112-114/10. 機能系統図, P130-140
- 016 「改装版 バリュー・アナリシス入門」瀬口龍一著, 日本能率協会, 1971. 2
- 017 「製品のVDマニュアル (1/2) (2/2)」佐藤良監修, 武知孝夫・村田晃一・金田巖・吉本雄一共著, 日本経営合理化センタ, 1971. 2 [VD: Value Design=バリュー・デザイン] [日本経営合理化センタ⇒ジェムコ日本経営]
- 018 「バリューアナリシスによる事務省力化の進め方」W.J. リッジ著, 玉井正寿監修, 森田邦彦・森岡一

- 成・中神芳夫共訳，産業能率短期大学出版部，1971. 8（原著）Value Analysis for Better Management, W.J. Ridge, American Management Association, 1969（参考）この改題版「業務・管理のVE」1978. 4あり
- 019 「VE（価値分析）」通商産業省企業局編，全日本能率連盟，1972. 5
- 020 「機能設計法」佐藤良著，日本経営合理化センタ，1972. 12 [※バリューエンジニアリング（日本VE協会会報），NO. 31，1972. 9掲載] [※VD]
- 021 「VE指導演用マニュアル」佐藤良・金田巖共著，日本経営合理化センタ，1972. 12
- 022 「T.T-S T O R M法」武知孝夫著，日本経営合理化センタ，1973. 2 [※バリューエンジニアリング（日本VE協会会報），NO. 25，1971. 6掲載] [T T - S T O R M : Takechi Takao's - Systematic Thinking of Objective Realizing Method]
- 023 儲けるための経営シリーズ1「残れる会社（コスト意識への変革）」佐藤良著，日本経営合理化センタ，1973. 4
- 024 儲けるための経営シリーズ2「原点に立つ（目的意識への改革）」佐藤良著，日本経営合理化センタ，1973. 8
- 025 「新版 価値分析ハンドブック」アメリカ国防総省（DOD）編，玉井正寿訳，産業能率短期大学出版部，1973. 8（原著）DOD. Hand Book 5010.8-H, SEP. 1968
- 026 「管理・事務のバリューデザイン」佐藤良・村田晃一共著，日本経営合理化センタ，1974. 4
- 027 「VEアプローチ（事例による分析の手順）」A.E. マッジ著，玉井正寿監修，中神芳夫・山路陽三・鈴木長生共訳，産業能率短期大学出版部，1974. 11（原著）Value Engineering, A Systematic Approach, Arthur E. Mudge, McGraw-Hill Book Co., 1971
- 028 「建設コストダウンへの手法（バリュー・エンジニアリング導入のすすめ）」馬場勇著，彰国社，1975. 2（参考）続編1979. 1あり
- 029 「製品改善とコストダウンのための Value Engineering（実践と教育のためのVE TEXT）」バリューデザイン専門部執筆，日本経営合理化センタ，1977. 1
- 030 「VA・VEによるコストダウン入門」水戸誠一著，中央経済社，1977. 7
- 031 「現場のVEテキスト」石原勝吉著，日科技連出版社，1977. 7（参考）新編1991. 6あり
- 032 「業務・管理のVE」W.J. リッジ著，玉井正寿監修，森田邦彦・森岡一成・中神芳夫共訳，産能大出版部，1978. 4（原著）Value Analysis for Better Management, W. J. Ridge, American Management Association, 1969（参考）「バリューアナリシスによる事務省力化の進め方」1971. 8の改題版
- 033 「VEマニュアル」二見良治著，総合技研，1978. 5
- 034W 「SAVEプログラムによる 実践・省エネルギーの進め方（その計画と手順）」武知孝夫著，日本熱エネルギー技術協会，1978. 8 [SAVE : Systematic Approach for Valuable Energy]
- 035 現代経営工学全書8「価値分析」玉井正寿編，森北出版，1978. 11
- 036 「続 建設コストダウンへの手法（バリュー・エンジニアリング実践のすすめ）」馬場勇著，彰国社，1979. 1
- 037 「17ステップによる 経営革新の技法（問題解決と機会開発のためのVIプログラム）」浜脇英一著，ダイヤモンド社，1979. 6 [VI : Value Innovation]
- 038 「VE（コストダウンをはかる改善技術）」土屋裕著，日本HR協会編，近代経営社，1980. 11（参考）この改題版「はじめてのVE」日本VE協会2010. 6あり
- 039 「VEと標準化（その考え方と実施例）」玉井正寿編，VEと標準化編集委員会著，日本規格協会，1981. 3 [※標準化と品質管理，1979. 7-1980. 6連載]
- 040 経営生産実務シリーズ3「VEの技法」二見良治著，日刊工業新聞社，1981. 6
- 041 「VA/VEシステムと技法」ローレンス D. マイルズ著，玉井正寿監訳，田中武彦・中神芳夫共訳，日刊工業新聞社，1981. 10（原著）Techniques of Value Analysis & Engineering (2nd Edition), Lawrence D. Miles, McGraw-Hill Book Co., 1972
- 042 新現場QC読本13「VE活動の進め方」石原勝吉著，日科技連出版社，1984. 5
- 043 「VE活動の実践ステップ」高原真編，秋山兼夫著，経営実務出版，1984. 6
- 044 「デザイン・ツー・コストの新しい考え方とその手順」江崎通彦著，産業能率大学出版部，1984. 12
- 045 おはなし科学・技術シリーズ「おはなしVE」土屋裕・森岡一成・中神芳夫共著，日本規格協会，19

85. 3

- 046 「図解 建設コストダウン事例集－1 (VE手法による改善例125)」馬場勇編著, 彰国社, 1985. 4 [※施工 別冊, 1984. 6掲載]
- 047 「図解 建設コストダウン事例集－2 (VEによる設計・施工の改善例)」馬場勇編著, 彰国社, 1985. 11 [※施工 4月号臨時増刊, NO. 233掲載]
- 048 「VE活動実践マニュアル (第1回‘83マイルズ賞受賞企業のVE戦略)」日本VE協会編, 産業能率大学出版部, 1985. 6
- 049 「PC-9801/E/F/M/U2/VF/VMによる VE価値工学入門」中村剛教・関森貞夫共著, 啓学出版, 1985. 11
- 050 「VE価値分析 (考え方と具体的な進め方)」田中雅康著, マネジメント社, 1985. 12
- 051 「VEの基本 (価値分析の考え方と実践プロセス)」産業能率大学総合研究所VMセンタ編著, 産業能率大学出版部, 1986. 3 (参考) 新付1998. 5あり
- 052 「中小企業のための VEによる製品・技術開発」倉林良雄・菅沢喜男・村田光一共著, 日刊工業新聞社, 1987. 1
- 053 「製品・技術連関と価値工学」倉林良雄・菅沢喜男・村田光一共著, コロナ社, 1987. 4
- 054 「建設業のVEの進め方 (すぐに役立つ)」上野孝著, 鹿島出版会, 1987. 4
- 055 「BASICによる価値分析」関森貞夫著, 共立出版, 1988. 2
- 056 「機能分析 (企業のシステム革新・効率化の基礎的ツール)」秋山兼夫著, 日本規格協会, 1989. 3

II. 1991(平成3)年～2010(平成22)年

- 057 「新編 現場のVEテキスト」石原勝吉著, 日科技連出版社, 1991. 6
- 058 「総合的生産コスト低減の実際 (T u T 合理化策とVE)」渡辺大助著, 日本規格協会, 1991. 7 [T u T : Typen (型式) und Teile (部品)]
- 059 「パソコンによる製品機能の分析と評価 (機能データベースの活用)」菅沢喜男&日本情報管理システム共著, 日刊工業新聞社, 1991. 9
- 060 「目的発想法」村上哲大著, 都市文化社, 1992. 10 (参考) 同一題名・ごま書房2005. 12あり
- 061 「実践価値工学 (顧客満足度を高める技術)」手島直明著, 日科技連出版社, 1993. 4 (参考) 第2版「基礎編」&「応用編」2010. 6あり
- 062 「管理・間接部門の効率化マニュアル (VEアプローチによる業務改善)」秋山兼夫著, 経営実務出版, 1993. 12
- 063 「やさしいVEのすすめ方 (コストを下げ 機能を高める手法)」根本喜夫著, 日本能率協会マネジメントセンタ, 1994. 7
- 064 「価値経営 (VA/VE徹底応用で全天候型企業へ)」産能大学VM研究会&秋山兼夫共編著, 日刊工業新聞社, 1994. 9
- 065 「VEがやさしくわかる本 (低コストで価値ある商品を作りだす具体的進め方)」小川政夫著, 日本実業出版社, 1994. 12
- 066 「設計VEによるコストダウン手法の実践・実務資料集」佐藤隆良著, 総合ユニコム, 1995. 6
- 067 「バリュー・エンジニアリング入門」秋山兼夫著, 日本規格協会, 1995. 11
- 068 施工別冊「建設VEの実践的活用術 (良いものを安く提供するための具体策)」フジタ・技術本部VE推進部編著, 彰国社, 1996. 3
- 069 「VE発想法で 特許を取ろう」二木健治著, 近代文芸社, 1996. 3
- 070 「実践決定版 バリューエンジニアリング (ワークシート付)」佐藤嘉彦著, ユーリーグ, 1996. 9
- 071 「VEによる製品開発活動20のステップ (顧客本位の製品活動をめざして)」澤口学著, 同友館, 1996. 9 (参考) この改題・改訂版「はじめての企画・開発メソッド」2020. 9あり
- 072 「新プロジェクト管理の方法 (DTCN/DTCの考え方とその方法)」江崎通彦著, アスキー総合研究所発行/アスキー出版局発売, 1997. 5 [DTCN: Design To Customers Need]
- 073 「競合製品の分解技法 (テアダウンの実際)」中川威著, 日本能率協会マネジメントセンタ, 1997. 8
- 074 「建設VE実践マニュアル: 大幅コストダウンの実現」秋山兼夫著, 産業能率大学出版部, 1997. 9

- 075 「ティアダウンのすべて（究極のベンチマーキング）」佐藤嘉彦著，日経メカニカル編，日経B P社発行／日経B P出版センタ発売，1997. 11
- 076 「新・VEの基本（価値分析の考え方と実践プロセス）」土屋裕監修，産業能率大学VE研究グループ著，産業能率大学出版部，1998. 5
- 077 「建設VE（米国VEのすべて、制度から実例まで）」建設大臣官房技術調査室監修，国際建設技術協会編，日経B P社発行／日経B P出版センタ発売，1998. 5
- 078 日経メカニカル別冊「元気になるVE（事例で学ぶ応用と実践）」佐藤嘉彦著，日経メカニカル編，日経B P社発行／日経B P出版センタ発売，1999. 4
- 079W 「実践コストエンジニアリング」手島直明・柴田高雄共著，日科技連出版社，1999. 12
- 080 「公共建築VE：その進め方と実例」建築コスト管理システム研究会編，大成出版社，2000. 11
- 081 「コストデザインの構築と実践（低コスト体質をつくる戦略的原価管理）」山崎登志雄著，かんき出版，2000. 11
- 082 「建設VE入門」秋山兼夫著，日本規格協会，2001. 9
- 083 「建設プロジェクトにおけるVEの活用」アルフォンソ・J. デリソーラ著，上野一郎監修，嘉納成男・土屋裕・中神芳夫共訳，産業能率大学出版部，2001. 10（原著）Value Engineering：Practical Applications, Alphonse J. Dell'Isola, R.S. Means Company Inc., 1997
- 084 「VEとTRIZ（革新的なテクノロジーマネジメント手法入門）」澤口学著，同友館，2002. 3
- 085 「VE Program Learning I 価値追求の基礎」土屋裕・中神芳夫共著，産業能率大学出版部，2003. 4
- 086 「VE Program Learning II 価値追求の実践1」土屋裕・中神芳夫共著，産業能率大学出版部，2003. 4
- 087 「VE Program Learning III 価値追求の実践2」土屋裕・中神芳夫共著，産業能率大学出版部，2003. 11
- 088 「VE Program Learning IV 価値追求の管理」土屋裕・中神芳夫共著，産業能率大学出版部，2003. 11
- 089 「ティアダウン導入ガイド（短期間でコストダウンを実現する）」堀口敬著，日刊工業新聞社，2004. 12（参考）第2版2009. 9あり
- 090 「コストダウンの系譜（わたしのVE史）」児玉啓著，日本文学館，2005. 5
- 091W 「建設プロジェクトのコストマネジメント（JR東日本のVE実践事例）」澤口学&東日本旅客鉄道・建設工事部共著，同友館，2005. 5
- 092 「土木VE実践の手引き」小泉泰通著，山海堂，2005. 7
- 093 「目的発想法（仕事の価値を劇的に高める）」村上哲大著，ごま書房，2005. 12（参考）同一題名・都市文化社1992. 10あり
- 094 「理論的发想でVE改革（誰でもできる科学的VE）」豊田陽一著，ルネッサンスブックス発行／幻冬舎ルネッサンス発売，2006. 10
- 095W 「ドリルを売るには穴を売れ（誰でも『売れる人』になるマーケティング入門）」佐藤義典著，青春出版社，2007. 1
- 096 「VEハンドブック」上野一郎監修，土屋裕・田中雅康・中神芳夫編集代表，日本バリュー・エンジニアリング協会発行／産業能率大学出版部発売，2007. 12（参考）普及版2011. 2あり
- 097 「総合評価方式を勝ち抜く 建設VEのススメ」小泉泰通著，技術書院，2008. 3
- 098 「先進企業の『原価力』（価値を向上させながらコストを下げる）」若松義人著，PHPエディターズ・グループ発行／PHP研究所発売，2008. 4
- 099W 「ワンランク上の問題解決の技術（視点を変えるファンクション・アプローチのすすめ）＜実践編＞」横田尚哉著，ディスカヴァー・トゥエンティワン，2008. 7（参考）この改題加筆版2018. 3あり
- 100 「ティアダウン導入ガイド（コスト競争を勝ち抜くための成功のポイント）[第2版]」堀口敬著，日刊工業新聞社，2009. 9（注）第15章 原価企画を中心とした総合的なコストダウン活動の提案，P169-179
- 101 「良い製品=良い商品か？（『ものづくり』から『価値づくり』へ）」福田収一著，工業調査会，2009. 9（注）第5章 これからの価値工学（プロセスや物語が価値を増大させる），P61-81
- 102 「WBSの再定義と使い方（PMとSEのためのDTCN/WBSの方法）」江崎通彦著，菊池博監

- 修, 日本資材管理協会, 2010. 5 [PM: Project Management / SE: System Engineering] [WBS: Work Breakdown Structure]
- 103 「実践価値工学 (価値創造経営の視座) <基礎編> [第2版]」手島直明著, 日科技連出版社, 2010. 6 (参考) 類似題名2011. 2あり
- 104 「実践価値工学 (価値創造経営の視座) <応用編> [第2版]」手島直明著, 日科技連出版社, 2010. 6 (参考) 類似題名2011. 2あり
- 105 「改題版 はじめてのVE」土屋裕著, 日本バリュー・エンジニアリング協会, 2010. 6 (参考) 「VE」近代経営社1980. 11の改題版
- 106W 「問題解決のためのファンクショナル・アプローチ入門 (そもそもそれって誰のため? 何のため?)」横田尚成著, ディスカヴァー・トゥエンティワン, 2010. 8
- 107 「安売りしない会社はどこで努力しているのか?」村尾隆介著, 大和書房, 2010. 10 (注) Chapter 2あなたは『価値』を売っているか?, P 39-58 (参考) この文庫本版2017. 12あり

Ⅲ. 2011 (平成23) 年以降

- 108 「VEハンドブック (1) (2) (3) [普及版]」上野一郎監修, 土屋裕・田中雅康・中神芳夫共編, 日本バリュー・エンジニアリング協会発行/産業能率大学出版部発売, 2011. 2
- 109 「価値創造経営の視座<基礎編> (実践価値工学)」手島直明著, 日科技連出版社, 2011. 2
- 110 「価値創造経営の視座<応用編> (実践価値工学)」手島直明著, 日科技連出版社, 2011. 2
- 111W 「アナロジー思考 (『構造』と『関係性』を見抜く)」細谷功著, 東洋経済新報社, 2011. 8 ※電子版あり (注) 第4章 アナロジーに必要な抽象化思考力, P 115-150 [アナロジー=類推]
- 112W 「価値づくり経営の論理 (日本製造業の生きる道)」延岡健太郎著, 日本経済新聞出版社, 2011. 9 ※電子版あり [※商品価値 (Value) =機能的価値 (モノ) +意味的価値 (コト)] [日本経済新聞出版社⇒日経BP・日本経済新聞出版本部]
- 113 「部品半減 (これならできる『究極のコスト革命』)」三木博幸著, 日本経済新聞出版社, 2011. 11
- 114 「安売りするな! 『価値』を売れ! (あなたの商品・サービス、ブランド)」藤村正宏著, 実業之日本社, 2011. 12 ※電子版あり (参考) マンガ版2016. 2/新版・日本経済新聞出版社2017. 7あり
- 115 ナットク現場改善シリーズ「よくわかる『VA/VE』の本」八代弘編著, 山本泰三・中島和夫共著, 日刊工業新聞社, 2012. 2
- 116W 「実践するドラッカー [事業編] (一流の仕事を成すプロフェッショナルのワークブック)」上田惇生監修, 佐藤等編著, ダイヤモンド社, 2012. 3 ※電子版あり (注) PART 1理論編 第2章 顧客が事業である, P 33-63
- 117 「利益を最大化する コスト・イノベーション設計ガイドブック (従来の設計にとらわれず、本質的な『製品改善』ができる)」佐藤嘉彦著, 日経ものづくり編, 日経BP社発行/日経BPマーケティング発売, 2012. 9
- 118 経営者新書 061 「利益を生み出す方程式 (組織改革手法)」瀬口龍一著, 幻冬舎メディアコンサルティング発行/幻冬舎発売, 2013. 5
- 119 「よい製品とは何か (スタンフォード大学伝説の『ものづくり』講義)」ジェイムズ・L. アダムズ著, 石原薫訳, ダイヤモンド社, 2013. 5 ※電子版あり (注) 表10-1 製品の良し悪し評価, P 275 (原著) Good Products: Bad Products, James L. Adams, The McGraw-Hill Companies Inc., 2012
- 120 DTCNシリーズNO. 4 「知恵を創り出すPMD手法」大竹和芳著, にじゅういち出版, 2013. 11 [PMD: 目的 (Purpose) と方法 (Method) のダイアグラム (Diagram)]
- 121 「コストデザイン (トヨタ/研究者の実践コミュニティ理論)」岡野浩・小林英幸共編, 大阪公立大学共同出版会, 2015. 3 (注) Part 3 5. 設計原価低減とVI (Value Innovation) 活動・RR (良品廉価) - CI (Cost Innovation) 活動, P 124-131
- 122 「最新 日本式モノづくり工学入門 (イノベーション創造型VE/TRIZ)」澤口学著, 同友館, 2015. 3 (注) 第3章 VE (価値工学) 概論, P 47-74
- 123 「VEの魂 (プロジェクト・リーダーの9割が誤解している本当のこと)」チーム310著 (佐藤嘉彦・大西正規・坂本幸一・松澤郁夫・山田孝・横田尚哉共同執筆), 日経BP社発行/日経BPマーケティング

ング発売，2015. 11 ※電子版あり

124 「サービス・リエンジニアリング（顧客の感動を呼ぶホスピタリティを低コストで実現する）」伊藤嘉博編著，中央経済社発行／中央経済グループパブリッシング発売，2016. 1 [ホスピタリティ：Hospitality=おもてなし]（注1）第4章 サービス・リエンジニアリングのためのVEアプローチ，P59-75（注2）第2章2-2 原価企画的なサービス開発活動の実態，P25-29

125 「マンガでわかる！安売りするな！『価値』を売れ！」藤村正宏著，八尾なおや漫画，実業之日本社，2016. 2 ※電子版あり

126 「サービスの価値を高めて豊かになる（豊かさを実現する6つの価値）」諏訪良武著，リックテレコム，2016. 11 [※サービス価値=交換価値+使用価値+経験価値+文脈価値+感動価値]

127W 「超解 問題解決で面白いほど仕事はかどる本」横田尚哉著，あさ出版，2017. 1 ※電子版あり

128W 「製品開発は『機能』にばらして考えろ（設計者が頭を抱える『7つの設計問題』解決法）」緒方隆司著，オリンパス・ECM推進部監修，日刊工業新聞社，2017. 2（注1）第1章 機能を把握する&第2章 科学的アプローチと機能，P1-39（注2）第6章 コストダウンソリューション，P99-114 [※空間的機能分析⇒空間的機能系統図、時間的機能分析⇒時間的機能系統図]

129 「新版 安売りするな『価値』を売れ！」藤村正宏著，日本経済新聞出版社，2017. 7 ※電子版あり

130 だいわ文庫 363-1G「安売りしない会社はどこで努力しているのか？」村尾隆介著，大和書房，2017. 12 ※電子版あり（参考）同一題名2010. 10の文庫本版

131W ディスカヴァー携書 196「『誰のため？』『何のため？』から考えよう（GE流・問題解決の技術『ファンクション・アプローチ』のすすめ）」横田尚哉著，ディスカヴァー・トゥエンティワン，2018. 3 ※電子版あり（参考）「ワンランク上の問題解決の技術」2008. 7の改題加筆版

132W 「自社流にカスタマイズする部品VEとトヨタ生産方式（多品種少量生産のVEと工程・作業改善）」山本秀幸著，東京図書出版発行／リフレ出版発売，2018. 4

133W 「機能セル設計（『魅力あるモノ』の開発設計を10倍効率化）」梓澤昇著，日刊工業新聞社，2018. 9 [機能セル=製品の機能を分析し、要素をとって分解した最小単位の機能]

134W 「製造業のUX（モノづくりとことづくりの融合）」緒方隆司著，日刊工業新聞社，2018. 9 [UX：User Experience=ユーザ体験]

135W 「バリューマーチャント（『価値』で勝負するB to Bマーケター）」ジェームズ・C.アンダーソンほか共著，鳥山正博・稲葉直彦監修，岡村桂訳，サウザンブックス社，2018. 10（注）第2章 価値の概念化（重要な価値要素は何か），P43-69 [※価値方程式=価値Value-価格Price] [バリューマーチャント：Value Merchants=価値の提案者] [B to B：Business to Business=企業間取引]

136 「イノベーション実現のための価値分析のすすめ（創始者マイルズ師の思想を生かし越える）」櫻井敬三著，文眞堂，2019. 8 [VA創始者=ローレンス・D.マイルズ：Lawrence D.Miles (1904-1985)]

137W 「良い製品開発（実践的ものづくり現場学）」三木博幸著，藤本隆宏解説，日本経済新聞出版社，2020. 3 ※電子版あり [※DTC (Design to Cost) 開発設計]

138W PHPビジネス新書 415「『具体⇄抽象』トレーニング（思考力を飛躍的にアップする29問）」細谷功著，PHP研究所，2020. 3 ※電子版あり

139 OD「不利益の実装（バリュー・エンジニアリングにおける新しい価値）」澤口学・川上浩史ほか共著，近代科学社Digital，2020. 7 ※OD=オンデマンド出版物

140 「はじめての企画・開発メソッド（0 Look/1st Look VE）」澤口学著，同友館，2020. 9（参考）「VEによる製品開発活動20のステップ」1996. 9の改題・改訂版

141W 「価値創造の考え方（期待を満足につなぐために）」神戸大学バリュースクール企画，國部克彦ほか共編，日本評論社，2021. 3 [※価値創造スクエア=期待（主観）→課題（客観）⇒『価値』⇒結果（客観） [プロダクト（H/WまたはS/W）・サービスなど]→満足（主観）]

142W 「設計・開発・品質管理者のための基本機能ハンドブック（品質工学・タグチメソッドで品質問題撲滅）」芝野広志著，日本規格協会，2021. 6 [※基本機能=製品・システムに搭載された技術手段・働き・原理]

143 講談社+α新書 843-1C「『方法論』より『目的論』（『それって意味ありますか？』からはじめよう）」安田秀一著，講談社，2021. 7 ※電子版あり

B. デザインアプローチ技法・TRIZ/QFD・創造技法（発想法）

- [注1] デザイン・アプローチ技法：ワークデザイン（Work Design：G.ナドラー）／ブレイクスルー思考（Breakthrough Thinking：日比野省三）／デザイン思考（Design Thinking：米国IDEO社）
- [注2] TRIZ：Teoriya Resheniya Izobreatatelskikh Zadatch（ロシア語）⇒The Theory of Inventive Problem Solving（その英訳）＝発明的問題解決理論（G.アルトシューラー）
- [注3] QFD：Quality Function Development＝品質機能展開

I. 1990（平成2）年以前

- 001 「経営の知恵（独創性開発入門）」上野一郎著，六興出版部，1963. 7（注）価値分析－コストダウンへの応用，P213－222
- 002 「ワーク・デザイン（システム設計の新技术）」吉谷龍一著，日刊工業新聞社，1965. 6（注）4. 13 ワークデザインとヴァリエエンジニアリング，P211
- 003 「ワーク・デザイン」ジェラルド・ナドラー著，村松林太郎ほか共訳，建帛社，1966. 8（原著）Work Design, Gerald Nadler, Richard D. Irwin Inc., 1963
- 004 「ワークデザイン入門（プログラム学習による）」師岡孝次著，日科技連出版社，1966. 11（注）2. 6 価値分析，P47－50
- 005 「独創力開発のすすめ（価値分析は独創力で花開く）」落合三雄著，産業能率短期大学出版部，1968. 3 [産業能率短期大学出版⇒産業能率大学出版]
- 006 「増補改訂版 シネクティクス（創造工学への道）」W.J.ゴードン著，大鹿譲・金野正共訳，ラテイス発行／丸善発売，1968. 4（原著）Synectics, William J. Gordon, Harper & Brothers, 1961
- 007 オペレーションズ・マネジメント・シリーズ「理想システム設計（ワークデザインの新しい発展）」ジェラルド・ナドラー著，吉谷龍一訳，松田武彦監修，東洋経済新報社，1969. 11（原著）Work Design: The Ideals Concept, Gerald Nadler, Richard D. Irwin Inc., 1967
- 008 「創造性の科学（図解・等価変換理論入門）」市川亀久弥著，日本放送出版協会，1970. 5 [等価変換理論＝市川亀久弥（1915－2000）の創造技法] [日本放送出版協会⇒NHK出版]
- 009 「ワークデザインによる システム設計の実際」師岡孝次著，日科技連出版社，1971. 7
- 010 「新版 独創力を伸ばせ」A.F.オズボーン著，上野一郎訳，ダイヤモンド社，1971. 9（原著）Applied Imagination: Principles and Procedure of Creative Thinking[3rd Edition], Alex F. Osborn, Charles Scribner Sons, 1963（参考）新装版1982. 3あり
- 011 「独創的発想法DAX」師岡孝次著，日本生産性本部，1971. 9 [DAX: Design Approach X=Work Design] [日本生産性本部⇒生産性出版]
- 012 「発明発想入門」G.アルトシュレル著，遠藤敬一・高田孝夫共訳，アグネ，1972. 5 [ARIZ: 発明課題の解決アルゴリズム⇒※TRIZ]
- 013 「ビジネスマンの思考革新」安本美典編著，産業能率短期大学出版部，1972. 8（注）第1章 第3節 機能中心に考えること，P32－53
- 014 「経営革新の技術（ワーク・デザインのはなし）」古井丸昭二著，日本経営図書，1973. 12（注）V. 3 機能展開，P198－203/V. 9 VEとの違い，P215－216
- 015 「KJ法とワーク・デザイン方式による 問題解決ワークブック」海辺不二雄監修，小泉智義著，ダイヤモンド社，1974. 5（注）第5章 目的を決定する本格的進め方，P78－123 [KJ法＝川喜田二郎（1920－2009）の創造技法]
- 016 「NM法のすべて（アイデア生成の理論と実践的方法）」中山正和著，産業能率大学出版部，1977. 3 [NM法＝中山正和（1923－2002）の創造技法]（参考）増補版1980. 6あり
- 017 講談社現代新書「知的創造のヒント」外山滋比古著，講談社，1977. 11（参考）同一題名・筑摩書房2008. 10あり
- 018 「創造工学（等価変換創造理論の技術開発分野への導入とその成果）」市川亀久弥著，ラテイス発行／丸善発売，1977. 12（注）6 [1] (8) VEの機能分析とcε辞典法，P362－363（参考）同一題名・開発社1992. 2あり
- 019 「NM法のすべて（アイデア生成の理論と実践的方法）[増補版]」中山正和著，産業能率大学出版部，1980. 6
- 020 経営生産実務シリーズ1「ワークデザイン技法」吉谷龍一著，日刊工業新聞社，1981. 4（注）第

- 3章 1. 設計すべきシステムの機能決定（ワークデザインにおける機能とVEにおける機能のちがう点），P 28-31
- 021 「製品開発の創造的発想法（新しい概念の開発）」伊藤利朗著，技術評論社，1980. 9
- 022 「創造開発技法ハンドブック」高橋誠編著，日本ビジネスレポート，1981. 3（注）64. VA法，P 202-205
- 023 「新装版 独創力を伸ばせ」A.F. オズボーン著，上野一郎訳，ダイヤモンド社，1982. 3
- 024 「新製品開発の知恵（ヒントからアイデアへの構想）」中山正和著，日本能率協会，1982. 6
（注）第6話 価値分析（VE），P 180-183 [日本能率協会⇒日本能率協会マネジメントセンタ]
- 025 「もう一つの頭を持つ 新発想のすすめ（斬新なアイデアと異なった視点を持てる本）」高橋浩著，日本実業出版社，1984. 5（注）9. 3 大もとにかえて考える（VA），P 206-207
- 026W [日経文庫341](#)「問題解決手法の知識」高橋誠著，日本経済新聞社，1984. 9 [※創造技法]（参考）新版1999. 1あり [日本経済新聞社⇒日本経済新聞出版社⇒日経BP・日本経済新聞出版本部]
- 027 「発想法のすべて」中山正和著，産業能率大学出版部，1986. 4
- 028 プロのノウハウ「現場マンのアイデア発想（あなたもアイデアマンになれる）」合原一夫著，学芸出版社，1986. 4
- 029 [ちくま文庫](#)「思考の整理学」外山滋比古著，筑摩書房，1986. 4 [※電子版あり](#)（参考）ワイド版2017. 1あり
- 030 「新製品開発のための品質展開活用の実例」赤尾洋二著，日本規格協会，1988. 1
- 031 「創造力・発想力がグングンつく本（すぐに使えて効果のある特選発想法）」高橋浩著，日本能率協会，1988. 3
- 032 「アイデアの作り方」ジェームズ・W. ヤング著，今井茂雄訳，TBSブリタニカ，1988. 4 [TBSブリタニカ⇒阪急コミュニケーションズ⇒CCCメディアハウス]
- 033 「日清食品会長 安藤百福の一日一得」石山順也著，ロングセラーズ，1988. 10（参考）新装版2018. 11あり [日清食品（株）]
- 034 [日経文庫402](#)「発想法入門」星野匡著，日本経済新聞社，1989. 3（参考）新版1997. 11 / 第3版2005. 10あり
- 035 物流実践シリーズ理論と実務「ワークデザインによる 物流システム設計」日本物流管理協議会監修，高橋輝男著，白桃書房，1990. 11

II. 1991（平成3）年～2010（平成22）年

- 036 「ブレイクスルー思考（ニューパラダイムを創造する7原則）」ジェラルド・ナドラー&日比野省三共著，佐々木元訳，ダイヤモンド社，1991. 5（原著）Breakthrough Thinking, Gerald Nadler & Shozo Hibino, Prima Publishing & Communications, 1990（参考）新付1997. 6あり
- 037 「創造工学 [増訂3版]」服部敏夫著，開発社，1992. 2（注）第27章 アイデアの開発手法，P 390-425（参考）同一題名・ラテイス1977. 12あり
- 038 「創造工学入門」中山正和著，産業能率大学出版部，1992. 5
- 039 「思考技術としての発想法」中村芳樹著，海文堂出版，1992. 6（注）第3章 11. 機能分析法，P 159-166
- 040 日経メカニカル別冊「機械技術者のための創造塾（斬新な発想と豊かな感性を磨く）」日経メカニカル編，日経BP社発行 / 日経BP出版センタ発売，1992. 7
- 041 「グループ活動に役立つ アイデア・発想法」松田亀松著，日科技連出版社，1992. 8
- 042 「創造力事典（21世紀を展望する）」高橋誠責任編集，モード学園出版局，1993. 4（参考）新編2002. 12あり
- 043 「ブレイクスルー・リエンジニアリング（50%のコストダウンがはかれる）」日比野省三・櫻井敬三・関昭二共著，産業能率大学出版部，1994. 5
- 044 「発想の技法（創造的アイデアを生み出す実践技法）」さとう秀徳著，日本能率協会マネジメントセンタ，1994. 10
- 045 実際の設計選書「実際の知的所有権と技術開発（着想の発明化と発明の構造化）」実際の設計研究会監修，小野耕三・渡部滋共著，日刊工業新聞社，1995. 7
- 046 クレスト選書「はじめに仮説ありき（明日を拓く『技術屋魂』の世界）」佐々木正著，クレスト社，1

995. 11

- 047 「発想の瞬間（天才たちはいかにして発明・発見したか）」高橋誠著，PHP研究所，1996. 8
（参考）この改題加筆・文庫本版「ひらめきの法則」日本経済新聞出版社・2012. 6あり
- 048 「知的複眼思考法」荻谷剛彦著，講談社，1996. 9（参考）この文庫本版2002. 5あり
- 049 認知科学モノグラム1「類似と思考」日本認知科学会監修，鈴木宏昭著，共立出版，1996. 12
（参考）この改訂文庫本版・筑摩書房2020. 3あり
- 050 「アイデアのおもちゃ箱（独創力を伸ばす発想トレーニング）」マイケル・マハルコ著，斉藤勇監訳，小澤奈美恵ほか共訳，ダイヤモンド社，1997. 2（原著）Thinkertoys, Michael Mihalko, Ten Speed Press, 1991（参考）この改題増補版「アイデア・バイブル」2012. 2あり
- 051 「右脳をフル活用する3分間発想法（楽しみながらアイデアが面白いほどわいてくるワクワク発想法）」山口善民著，産業能率大学出版部，1997. 4（注）第4章（1）VEチームで革新的アイデアを出す，P152-157
- 052 「はやわかり 品質機能展開表45例」伊豫部将三著，日刊工業新聞社，1997. 5
- 053 「新・ブレイクスルー思考（ニューコンセプトを創造する7つの原則）」ジェラルド・ナドラー&日比野省三共著，渡辺不二雄監訳，ダイヤモンド社，1997. 6（原著）Breakthrough Thinking(Revised 2nd Edition), Gerald Nadler & Shozo Hibino, Prima Communications Inc., 1994
- 054 早稲田大学システム科学研究所叢書「システム思考とシステム技術」五百井清右衛門ほか共著，白桃書房，1997. 6（注）第3編 ワークデザインによるシステム設計法，P107-20
- 055 「QFDガイドブック（品質機能展開の原理とその応用）」小野道照・永井一志共著，日本規格協会，1997. 7
- 056 超発明術TRIZシリーズ2「やさしい事例に見る活用例＜導入編＞」ゲンリック・アルトシューラー著，三菱総合研究所IMプロジェクト推進室訳，日経メカニカル編集部編，日経BP社発行／日経BP出版センタ発売，1997. 10（参考）2版1999. 9あり
- 057 「アイデア発想の基本 [集大成]（仕事に役立つノウハウ集）」さとう秀徳著，日本能率協会マネジメントセンタ，1997. 10
- 058 [日経文庫 402](#)「発想法入門 [新版]」星野匡著，日本経済新聞社，1997. 11（参考）第3版2005. 10あり
- 059 超発明術TRIZシリーズ1「原理と概念に見る全体像＜入門編＞」ゲンリック・アルトシューラー著，遠藤敬一・高田孝夫共訳，日経メカニカル編集部編，日経BP社発行／日経BP出版センタ発売，1997. 11（参考）2版1999. 12あり
- 060 実際の設計選書「TRIZ入門（思考の法則性を使ったモノづくりの考え方）」実際の設計研究会編著，畑村洋太郎ほか共著，日刊工業新聞社，1997. 12
- 061 「『ものづくり』経営革新（顧客価値創造プロセスの構築）」下村博史・坂瓜裕共著，生産性出版，1998. 2
- 062 「実践的QFDの活用（新しい価値の創造）」赤尾洋二ほか監修，新藤久和編，日科技連出版社，1998. 6
- 063 実際の設計選書「創造的技術者のための研究企画（立ち上げから成果確認まで）」実際の設計研究会監修，内崎巖・佐藤知正共著，日刊工業新聞社，1998. 11
- 064 超発明術TRIZシリーズ3「図解40の発明原理＜テクニック編＞」ゲンリック・アルトシューラー著，日経メカニカル編集部編，日経BP社発行／日経BP出版センタ発売，1999. 1
- 065W [日経文庫 341](#)「問題解決手法の知識 [新版]」高橋誠著，日本経済新聞社，1999. 1 [※創造技法]（参考）日経文庫「問題解決手法の知識 [第2版]」日本経済新聞社，1999. 1あり
- 066 「図解TRIZ（革新的技術開発の技法）」山田郁夫監修，三菱総合研究所・知識創造研究部編著，日本実業出版社，1999. 7
- 067 超発明術TRIZシリーズ2「やさしい事例に見る活用例＜導入編＞ [2版]」ゲンリック・アルトシューラー著，三菱総合研究所知識創造研究部訳，日経メカニカル編集部編，日経BP社発行／日経BP出版センタ発売，1999. 9
- 068 実際の設計選書「設計のナレッジマネジメント（創造設計原理とTRIZ）」中尾政之・畑村洋太郎・服部和隆共著，日刊工業新聞社，1999. 12 [ナレッジ: Knowledge]
- 069 超発明術TRIZシリーズ1「原理と概念に見る全体像＜入門編＞ [2版]」ゲンリック・アルトシュー

- ーラー著，遠藤敬一・高田孝夫共訳，日経メカニカル編集部編，日経B P社発行／日経B P出版センタ発売，1999．12
- 070 「『超』発想法」野口悠紀雄著，講談社，2000．3（参考）この改題文庫本版2019．10あり
- 071 超発明術TR I Zシリーズ4「TR I Zを使った問題解決＜演習編＞」ブラディス・コッセ著，産能大TR I Z企画室監訳，日経メカニカル編集部編，日経B P社発行／日経B P出版センタ発売，2000．3
- 072 超発明術TR I Zシリーズ6「クラシカルTR I Zの技法＜理論編＞」Ideation Internation 著，産能大TR I Z企画室監訳・解説，日経メカニカル編集部編，日経B P社発行／日経B P出版センタ発売，2000．9
- 073 超発明術TR I Zシリーズ5「創造的問題解決の技法＜思想編＞」ユーリ・サラマトフ著，三菱総合研究所知識創造研究チーム訳，日経メカニカル編集部編，日経B P社発行／日経B P出版センタ発売，2000．11
- 074 「知的生産考える技術 私の方法」軽部征夫著，三笠書房，2001．4（参考）この改題文庫本版「なぜか『いいアイデア』が次々と出てくる人の思考法」2014．2あり
- 075 「怒りのブレイクスルー（常識に背を向けたとき『青い光』が見えてきた）」中村修二著，ホーム社発行／集英社発売，2001．4（参考）この増補文庫本版2004．5あり
- 076W 「VEとTR I Z（革新的なテクノロジーマネジメント手法入門）」澤口学著，同友館，2002．3
- 077 「魔法のラーメン発明物語（私の履歴書）」安藤百福著，日本経済新聞社，2002．3（参考）この文庫本版2008．8あり [※日清食品（株）・安藤百福社長]
- 078 講談社+α文庫「知的複眼思考法（誰でも持っている創造力のスイッチ）」荻谷剛彦著，講談社，2002．5※電子版あり（参考）同一題名1996．9の文庫本版
- 079 「発想する会社！（世界最高のデザイン・ファームIDEOに学ぶイノベーションの技法）」トム・ケリーほか共著，鈴木主税・秀岡尚子共訳，早川書房，2002．7（注）第4章 究極のブレインストーミング，P65－79（原著）The Art of Innovation: Lessons in Creativity from IDEO America's Leading Design Firm, Tom Kelley & Jonathan Littman, International Creative Management Inc., 2001 [※デザイン思考]
- 080 「新編 創造力事典（日本人の創造力を開発する：『創造技法』主要88技法を全網羅!）」高橋誠編著，日科技連出版社，2002．12
- 081 「クリエイティブ・シンキング [Creative Thinking]（創造的発想力を鍛える20のツールとヒント）」松林博文著，ダイヤモンド社，2003．2※電子版あり
- 082 「TR I Zの理論とその展開（システムティック・イノベーション）」産業能率大学CPM・TR I Z研究会監修，産業能率大学出版部，2003．4
- 083 「知識創造の方法論（ナレッジワーカーの作法）」野中郁次郎・紺野登共著，東洋経済新報社，2003．4※電子版あり
- 084 「創造学のすすめ」畑村洋太郎著，講談社，2003．12
- 085 「技術者のための問題解決手法 TR I Z」井坂義治著，養賢堂，2004．2
- 086 「イノベーションの本質」野中郁次郎・勝見明共著，日経B P社発行／日経B P出版センタ発売，2004．5（参考）類似題名2010．10あり
- 087 集英社文庫「怒りのブレイクスルー（『青色発光ダイオード』を開発して見えてきたこと）」中村修二著，集英社発売，2004．5※電子版あり（参考）同一題名・ホーム社2001．4の増補文庫本版
- 088 「顧客価値創造ハンドブック（製造業からサービス業・農業まで感動を創造するシステム）」神田範明編著，顧客価値創造ハンドブック編集委員会編，日科技連出版社，2004．6
- 089 丸善ライブラリー365「ブレイクスルー思考のすすめ」日比野創・日比野省三共著，丸善出版，2004．8
- 090 「超思考法『パパ・ママ』創造理論（『異種結婚』で大ヒット商品をつくる）」日比野省三著，講談社，2004．9
- 091 「リチウムイオン電池物語（日本の技術が世界でブレイク）」吉野彰著，シーエムシー出版，2004．9※電子版あり [※旭化成（株）吉野彰＝2019年ノーベル化学賞受賞]
- 092 「新技術・新商品開発の極意（革新的発明に学ぶ創造のヒント）」飯田清人著，工業調査会，2004．10
- 093 「アイデアが面白いほど出てくる本（これだけは身につけたい17の手法）」高橋誠著，中経出版，20

05. 1

- 094 「図解でわかる 等価変換理論（技術開発に役立つ70のポイント）」等価変換創造学会編，日刊工業新聞社，2005. 10
- 095 日経文庫1077「発想法入門 [第3版]」星野匡著，日本経済新聞社，2005. 10（注）VI 4 プレインライティング，P165-170
- 096 「QFD・TRIZ・タグチメソッドによる 開発・設計の効率化（エクセル例題で活用のノウハウが修得できる）」今野勤ほか共著，日科技連出版社，2005. 11
- 097 「独創の条件（画期的商品はいかに生まれたか）」石井正道著，NTT出版，2005. 11 ※電子版あり
- 098 通勤大学文庫・通勤大学MBA<14>「クリエイティブシンキング」グローバルタスクフォース著，総合法令出版，2006. 1 ※電子版あり
- 099W 「図解！解決力（わかる！できる！創造技法の本）」高橋誠著，日科技連出版社，2006. 4
- 100 「ハイ・コンセプト（新しいことを考え出す人の時代）」ダニエル・H. ピンク著，大前研一訳・解説，三笠書房，2006. 5 ※電子版あり（原著）The Whole New Mind, Daniel H. Pink, Raphael Sagalyn Inc., 2005
- 101 ものづくり技術アドバンス「図解 これで使えるTRIZ/USIT（技術者の創造性を開発する画期的手法）」粕谷茂著，日本能率協会マネジメントセンタ，2006. 6 [USIT: Unified Standard Inventive Thinking=結合的構造化発明思考法]
- 102 「『ひらめき』の設計図（創造への扉は、いつ、どこから、どうやって現れるのか）」久米是志著，小学館，2006. 6
- 103 「イノベーションの達人！（発想する会社をつくる10の人材）」トム・ケリー&ジョナサン・リットマン共著，鈴木主税訳，早川書房，2006. 6（原著）The Ten Faces of Innovation: IDEO's Strategies for Beating the Devil's Advorcate & Driving Creativity throughout Your Organization, Tom Kelley & Jonathan Littman, International Creative Management Inc., 2005 [※デザイン思考]
- 104 「ブレイクスルー [Breakthrough]（イノベーションの原理と戦略）」マーク・ステフィック&バーバラ・ステフィック共著，鈴木浩監訳，岡幸幸・永田宇征共訳，オーム社，2006. 7
- 105 日経ものづくりの本「ものづくりの教科書 革新のための7つの手法」日経ものづくり編，日経BP社発行/日経BP出版センタ発売，2006. 8（注）第6章 TRIZ，P201-251/第6章 QFD，P165-200
- 106 「開発設計のためのTRIZ入門（発明を生む問題解決の思考法）」笠井肇著，日科技連出版社，2006. 10（注）第5章 新機能実現のためのTRIZ，P103-111
- 107 おはなし科学・技術シリーズ「おはなし新商品開発」圓川隆夫ほか共著，日本規格協会，2007. 1
- 108 「デザイン思考の道具箱（イノベーションを生む会社のつくり方）」奥出直人著，早川書房，2007. 2（注）この加筆修正・文庫本版2013. 11あり
- 109 「行動をうながす驚異のイメージング『シネクティクス思考』」田中孝顕著，きこ書房，2007. 3
- 110 「はじめよう！カンタンTRIZ（頭の片隅にあるアイデアをかたちにする本）」長谷部光雄・小池忠男共著，日刊工業新聞社，2007. 4
- 111 「アブダクション [Abduction]（仮説と発見の論理）」米森裕二著，勁草書房，2007. 9 [※推論]
- 112 「ブレインライティング（短時間で大量のアイデアを叩き出す『沈黙の発想会議』）」高橋誠著，東洋経済新報社，2007. 11 ※電子版あり [ブレイン・ライティング: Brain Writing]
- 113 SANNOMANAGEMENTコンセプトシリーズ「知的思考の技術（考えるフレームを強化する7つのステップの思考術）」産業能率大学総合研究所・知的思考の技術研究プロジェクト編著，産業能率大学出版部，2007. 11
- 114 「創造力を生かす<新装版>（アイデアを得る38の方法）」アレックス・F. オズボーン著，豊田彰訳，創元社，2008. 1
- 115 日外選書fontana「技術革新はどう行われてきたか（新しい価値創造に向けて）」馬淵浩一著，日外アソシエーツ，2008. 2 ※電子版あり
- 116 「ワークショップ・デザイン（知をつむぐ対話の場づくり）」堀公俊・加藤彰共著，日本経済新聞出版社，2008. 3 [※ファシリテーション] [日本経済新聞出版社⇒日経BP・日本経済新聞出版本部]

- 117 「本当に役立つTRIZ（眼からうるこが！12の発明の原理だけでアイデア発想）」TRIZ研究会編，日刊工業新聞社，2008.5（注）第3章 3.1 製品の機能・問題が発生しているメカニズムを全員で見える化する，P22-28
- 118 「第3世代のQFD（開発プロセスマネジメントの品質機能展開）」永井一志・大藤正共編著，日科技連出版社，2008.6
- 119 「もうひとつのデザイン（その方法論を生命に学ぶ）」松岡由幸著，共立出版，2008.6
- 120 日経ビジネス人文庫456「魔法のラーメン発明物語（私の履歴書）」安藤百福著，日本経済新聞出版社，2008.8※電子版あり [※日清食品（株）・安藤百福社長]
- 121 ちくま学芸文庫ト10-2「知的創造のヒント」外山滋比古著，筑摩書房，2008.10※電子版あり（参考）同一題名・講談社1977.11あり
- 122 角川onlineテーマC-158「スパークする思考（右脳発想の独創力）」内田和成著，角川書店発行／角川グループパブリッシング発売，2008.11※電子版あり（参考）この改題改訂版「右脳思考を鍛える」東洋経済新報社2019.10あり [角川書店⇒KADOKAWA]
- 123 「はじめよう！TRIZで低コスト設計」小池忠男ほか共著，日刊工業新聞社，2008.12
- 124 「研究開発における創造性」河野豊弘著，白桃書房，2009.2
- 125 「デザイン・リサーチ・メソッド10（未来のニーズを形にする先端手法）」日経デザイン編，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2009.6（参考）新装版2015.3あり
- 126 「発想フレームワーク55（革新的なアイデアがザクザク生まれる）」永田豊志著，ソフトバンク・クリエイティブ，2009.6※電子版あり（注）第4章 価値向上を科学する「ファンクショナル・アプローチ」，P170-174 [ソフトバンク・クリエイティブ⇒SBクリエイティブ]
- 127 「デザイン思考の仕事術：ひらめきを計画的に生み出す」棚橋弘季著，日本実業出版社，2009.7
- 128 「アイデア・スイッチ（次々と発想を生み出す装置）」石井力重著，日本実業出版社，2009.7
- 129 「発想の視点力」三谷宏治著，日本実業出版社，2009.8（参考）この改題文庫本版・PHP研究所2015.11あり
- 130 「建築デザイン発想法（21のアイデアツール）」平尾和洋ほか共著，学芸出版社，2009.9
- 131 「第3世代のQFD事例集（品質機能展開と管理・改善手法との融合）」日科技連QFD研究部会編，日科技連出版社，2009.12
- 132 技評SE選書「SEのスピード発想術」粕谷茂著，技術評論社，2010.1 [SE: System Engineer] [※TRIZ]
- 133 ちくま文庫と1-5「アイディアのレッスン」外山滋比古著，筑摩書房，2010.2
- 134 「商品開発のための品質機能展開（知識変換のためのSEICモデルとQFD）」赤尾洋二編著，日本規格協会，2010.3 [SEIC: Socialization, Externalization, Combination, Internalization=共同化・表出化・連続化・内面化]
- 135 PHP新書662「マインドマップ（デザイン思考の仕事術）」木全賢・松岡克政共著，PHP研究所，2010.4 [マインドマップ: Mind Map=アイデアのすべてを1枚の紙に見えるように描く方法]
- 136 ハヤカワ新書juice012「デザイン思考が世界を変える（イノベーションを導く新しい考え方）」ティム・ブラウン著，千葉敏生訳，早川書房，2010.4（参考）ハヤカワ文庫2014.5／アップデート版2019.11あり
- 137 JSQC選書13「QFD（企画段階から質保証を実現する具体的方法）」日本品質管理学会監修，大藤正著，日本規格協会，2010.5
- 138 「東大式 世界を変えるイノベーションのつくり方」東京大学i.school編，早川書房，2010.5
- 139 「イノベーションの創出（ものづくりを変える人材と組織）」尾高煌之助ほか共編，有斐閣，2010.5
- 140 「佐藤可士和のクリエイティブ・シンキング」佐藤可士和著，日本経済新聞出版社，2010.6（参考）文庫本版2016.5あり
- 141 「イノベーションの知恵」野中郁次郎・勝見明共著，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2010.10（参考）類似題名2004.5あり
- 142 「特許的思考によるアイデア発想法（世の技術者におくる）」橘和之著，発明協会，2010.11 [発明協会⇒発明推進機構]
- 143 「ビジネスのためのデザイン思考」紺野登著，東洋経済新報社，2010.12※電子版あり

144W 「イシューからはじめよ（知的生産の『シンプルな本質』）」安宅和人著，英治出版，2010. 12
※電子版あり [イシュー：Issue＝特定すべき重点課題]

Ⅲ. 2011（平成23）年以降

- 145 「アナロジー思考（『構造』と『関係性』を見抜く）」細谷功著，東洋経済新報社，2011. 8※電子版あり [アナロジー：Analogy＝類推]
- 146 「価値づくり経営の論理：日本製造業の生きる道」延岡健太郎著，日本経済新聞出版社，2011. 9
- 147 「革新的課題解決法」長田洋編，澤田学ほか共著，日科技連出版社，2011. 11 [※TRIZ創造技法の改良]
- 148 「アイデア・バイブル（創造性を解き放つ38の発想法）」マイケル・マハルコ著，加藤昌治ナビゲータ，齊藤勇監訳，小澤奈美恵ほか共訳，ダイヤモンド社，2012. 2※電子版あり（参考）「アイデアのおもちゃ箱」1997. 2の改題増補版
- 149 「イノベーション5つの原則（世界最高峰の研究機関SRIが生み出した実践理論）」カーティス・R. カールソン&ウィリアム・W. ウィルモット共著，楠本建監修，電通イノベーションプロジェクト訳，ダイヤモンド社，2012. 2（原著）Innovation, Curtis R. Carlson & William W. Wilmot, Crown Business, 2006
- 150 「イノベーションの理由（資源動員の創造的正当化）」武石彰ほか共著，有斐閣，2012. 3（注）事例篇 [花王・アタックの開発など]，P203-481
- 151 「QFDとTRIZ（選ばれる商品の企画から開発）」井坂義治著，養賢堂，2012. 4
- 152 「デザイン思考と経営戦略」奥出直人著，NTT出版，2012. 5
- 153 「TRIZ発想法（お客様や上司からの無理難題をサクッと解決する）」本田秀行著，秀和システム，2012. 6
- 154 日経ビジネス人文庫た15-1「ひらめきの法則」高橋誠著，日本経済新聞出版社，2012. 6（参考）「発想の瞬間」PHP研究所1996. 8の改題加筆・文庫本版
- 155W 「価値創造の思考法」小阪裕司著，東洋経済新報社，2012. 11※電子版あり
- 156 「アイデア・イノベーション（創発を生むチーム発想術）」堀公俊・加藤彰共著，日本経済新聞出版社，2012. 11 [※ファシリテーション・スキル]
- 157 「独創はひらめかない（『素人発想、玄人実行』の法則）」金出武雄著，日本経済新聞出版社，2012. 11※電子版あり
- 158 「『キレ』の思考『コク』の思考」村山昇著，東洋経済新報社，2012. 12※電子版あり [キレの思考＝具象×ロジック×客観：鋭く考える、コクの思考＝抽象×イメージ×主観：豊かに考える]
- 159 「故障・不具合対策の決め手（I-TRIZによる原因分析・リスク管理）」スヴェトラーナ・ヴィスネポルスキー著，黒澤慎輔訳，日刊工業新聞社，2013. 2
- 160 「リ・インベンション [Re-Invention]（概念 [コンセプト] のブレイクスルーをどう生み出すか）」三品和広&三品ゼミ共著，東洋経済新報社，2013. 3 [※驚きを与える製品をどう作るか]
- 161 「知的生産のための科学的仮説思考」竹内薫著，日本能率協会マネジメントセンタ，2013. 3
- 162 日経プレミアムシリーズ191「知的創造の技術」赤祖父俊一著，日本経済新聞出版社，2013. 3
- 163 「チームのアイデア力。（アイデアが出るチームになるための5つのステップ）」博報堂ブランドデザイン著，日本能率協会マネジメントセンタ，2013. 4
- 164 「『絵コンテ発想法』寺子屋指南！（紙と筆があればできる驚きの発想法）」大野浩著，日刊工業新聞社，2013. 4
- 165 Harvard Business School Press「発明家に学ぶ発想戦略（イノベーションを導くひらめきとブレイクスルー）」エヴァン・I. シュワルツ著，山形浩生解説，桃井緑美子訳，翔泳社，2013. 7※電子版あり（原著）Juice: The Creative Fuel That Drives World-Class Inventors, Evan I. Schwartz, Harvard Business School Press, 2004
- 166 「デジタル・クリエイティビティ（これからの広告に必要な創造性）」村上知紀著，翔泳社，2013. 8※電子版あり
- 167 「イノベーションのアイデアを生み出す7つの法則」スティーブン・ジョンソン著，松浦俊輔訳，日経BP社発行/日経BPマーケティング発売，2013. 8※電子版あり
- 168 「高橋宣行の発想フロー（ワークデザインの手順）」高橋宣行著，日本実業出版社，2013. 9

- 169 「ひらめきスイッチ大全 [Switch of Idea]」サンクチュアリ出版, 2013. 9 ※電子版あり (参考) この文庫本版・日本経済新聞出版社 2018. 4あり
- 170 「発明への誘い (日本のイノベーション事例にみる創造の技法)」加藤直規著, 大学教育出版, 2013. 9 ※電子版あり
- 171 「建築のデザイン・コンセプト」今井公太郎ほか共著, 彰国社, 2013. 9 [※設計コンセプト]
- 172 「キラー・クエスチョン [Killer Questions] (常識の壁を超え、イノベーションを生み出す質問のシステム)」フィル・マッキニー著, 小坂恵理訳, CCCメディアハウス, 2013. 10 ※電子版あり
- 173 [ハヤカワ文庫 NF398](#) 「デザイン思考の道具箱 (イノベーションを生む会社のつくり方)」奥出直人著, 早川書房, 2013. 11 ※電子版あり (参考) 同一題名 2007. 2の文庫本版
- 174 [知的生きかた文庫か 56-1](#) 「なぜか『いいアイデア』が次々と出てくる人の思考法」軽部征夫著, 三笠書房, 2014. 2 ※電子版あり (参考) 「知的生産考える技術 私の方法」2001. 4の改題文庫本版
- 175 「システム×デザイン思考で世界を変える (慶應SDM「イノベーションのつくり方)」」前野隆司編著, 日経BP社発行/日経BPマーケティング発売, 2014. 3 [SDM: System Design Management] [※システム思考×デザイン思考→イノベーション]
- 176 「デザインする思考力 (東大エグゼクティブ・マネジメント)」東大EMP・横山禎徳編, 東京大学出版会, 2014. 3 [EMP=エグゼクティブ・マネジメント・プログラム]
- 177 「京都大学人気講義 サイエンスの発想法」上杉志成著, 祥伝社, 2014. 4 (参考) この改題文庫本版 2017. 9あり
- 178 未来へつなぐデジタルシリーズ 23 「アイデア発想法と協同作業支援」宗森純ほか共著, 共立出版, 2014. 5
- 179 [ハヤカワ文庫 NF407](#) 「デザイン思考が世界を変える (イノベーションを導く新しい考え方)」ティム・ブラウン著, 千葉敏生訳, 早川書房, 2014. 5 (原著) Change by Design: How Design Thinking Transforms Organizations and Inspires Innovation, Tim Brown, Harper Business, 2009 (参考) アップデート版 2019. 11あり
- 180 「クリエイティブ・マインドセット (想像力・好奇心・勇気が目覚める驚異の思考法)」トム・ケリー & デイヴィット・ケリー共著, 千葉敏生訳, 日経BP社発行/日経BPマーケティング発売, 2014. 5 ※電子版あり (原著) Creative Confidence: Unleashing the Creative Potential within Us All, Tom Kelley & David Kelley, Flecher & Company, 2013 [※デザイン思考]
- 181 「トリーズ (TRIZ) の発明原理 40 (あらゆる問題解決に使える『科学的』思考支援ツール)」高木芳徳著, ディスカヴァー・トゥエンティワン, 2014. 8 ※電子版あり (参考) 類似題名 2021. 4あり
- 182 [日経文庫 1928](#) 「ビジュアル アイデア発想フレームワーク」堀公俊著, 日本経済新聞出版社, 2014. 8 (注) 第IV章 45. バリュー・エンジニアリング, P104-105
- 183 「技術者のイノベーション能力を高める思考テクニック I-TRIZ (天才の思考を移植する科学的方法論)」上村輝之著, 日科技連出版社, 2014. 10
- 184 「実践 デザイン・シンキング (クリエイティブな思考で、ゼロ発想のイノベーションへ)」日経デザイン編, 日経BP社発行/日経BPマーケティング発売, 2014. 12 ※電子版あり [日経デザイン 2014年5月号特集「事例に学ぶデザイン・シンキング」&11月号特集「デザイン・シンキング革命」の企業事例]
- 185 「ものづくりの創造性 (持続可能なコンパクト社会の実現に向けて)」野口尚孝・井上勝雄共著, 海文堂出版, 2014. 12
- 186 「ものづくりのための創造性トレーニング: 温故創新」渡邊嘉二郎ほか共著, コロナ社, 2015. 2
- 187 「101デザインメソッド (革新的な製品・サービスを生む『アイデアの道具箱』)」ヴィジェイ・クマー著, 渡部典子訳, 英治出版, 2015. 2 ※電子版あり
- 188 Harvard Business Review Press 「成功するイノベーションは何か違うのか?」ネイサン・ファーほか共著, 新井宏征訳, 翔泳社, 2015. 2 ※電子版あり
- 189W 「最新 日本式モノづくり工学入門 (イノベーション創造型VE/TRIZ)」澤口学著, 同友館, 2015. 3 (注) 第4章 TRIZ (革新的問題解決理論) 概論, P75-89/第5章 TRIZ手法, P91-127
- 190 「デザイン・リサーチ・メソッド10 (未来を描き出す、最強の発想法) [新装版]」日経デザイン編, 日経BP社発行/日経BPマーケティング発売, 2015. 3 ※電子版あり

- 191 日経文庫 1332 「発想法の使い方」加藤昌治著，日本経済新聞出版社，2015. 4
- 192 「デザイン思考の教科書（欧州トップスクールが教えるイノベーションの技術）」アネミック・ファン・ブイエンほか共編，石原薫訳，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2015. 6（原著）DELFT DESIGN GUIDE, Annemiek van Boeijen etc., BIS Publishers TU Delft, 2013（参考）同一題名・ダイヤモンド社2020. 10あり
- 193 「21世紀のビジネスにデザイン思考が必要な理由」佐宗邦威著，クロスメディア・パブリッシング発行／インプレス発売，2015. 8 ※電子版あり（参考）この改題加筆修正文庫本版・日経BP・日本経済新聞出版本部2020. 12
- 194 日経ビジネス人文庫い5-1 「30の発明からよむ世界史」池内了監修，造事務所編著，日本経済新聞出版社，2015. 9 [コンピュータ・半導体など]（参考）類似題名2018. 4あり
- 195 「超図解『デザイン思考』でゼロから1をつくり出す[A Guide to Design Thinking]」中野明著，学研プラス，2015. 11 ※電子版あり
- 196 「今どき、発想読本『コラボ』で革新」高橋宣行著，PHP研究所，2015. 11 ※電子版あり
- 197 PHP文庫み49-2 「発想力の全技法（発見する脳、探究する脳のつくり方）」三谷宏治著，PHP研究所，2015. 11 ※電子版あり（参考）「発想の視点力」日本実業出版社2009. 8の改題文庫本版
- 198 工場管理2015年12月臨時増刊号「トコトンやさしいアイデア発想法21事例」実践マネジメント研究会編，日刊工業新聞社，2015. 12
- 199 「ITエンジニアとして生き残るための創造的発想術」谷誠之著，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2015. 12 ※電子版あり [IT: Information Technology=情報技術]
- 200 「ブレイクスルー思考トレーニング（飛び抜けたアイデアを出す人がやっている）」ひもとあやか著，日比野省三監修，日本実業出版社，2016. 2
- 201 祥伝社新書446 「デザインの誤解（いま求められている『定番』をつくる仕組み）」水野学ほか共著，祥伝社，2016. 2 ※電子版あり
- 202 「メカ屋のための脳科学入門（脳をリバースエンジニアリングする）」高橋宏和著，日刊工業新聞社，2016. 3 [※機能→構造の順方向を設計とすると，構造→機能の逆方向はリバースエンジニアリングの考え方]（参考）続編2017. 7あり
- 203 「製品開発の問題解決アイデア出しバイブル（TRIZで開発アイデアを10倍に増やす!）」井坂義治著，日刊工業新聞社，2016. 5
- 204 「デザイン思考のつくりかた（実践企業とトップクリエイターに学ぶ成功のポイントと落とし穴）」日経デザイン編，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2016. 5 ※電子版あり
- 205 「ひらめきクリック! 大全」桑原晃弥著，PHPエディターズ・グループ発行／PHP研究所発売，2016. 5 ※電子版あり
- 206 日経ビジネス人文庫さ15-2 「佐藤可士和のクリエイティブ・シンキング」佐藤可士和著，日本経済新聞出版社，2016. 5 ※電子版あり
- 207 「偉大な発明に学ぶ アイデアのつくり方（思考展開ワークショップ）」黒須誠治監修，三原康司著，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2016. 6 ※電子版あり
- 208 「超一流のアイデア力」中野明著，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2016. 6 ※電子版あり [※デザイン思考などのアイデア発想法]
- 209 PHPビジネス新書356 「メタ思考トレーニング（発想力を飛躍的にアップする34問）」細谷功著，PHP研究所，2016. 6 ※電子版あり [メタ思考=物事を一つ上の視点（上位概念）から考える]
- 210 日経BPムック「デザインシンキング入門（ビジネスの課題を創造的に解決する）」日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2016. 8 ※電子版あり
- 211 「ゼロから1を生む思考法（東大工学部教授が教える）」中尾政之著，三笠書房，2016. 9（参考）この改題・文庫本版「東大式アイデアがいままでの10倍出せる思考法」2020. 8あり
- 212 「アイデアソン！（アイデアを実現する最強の方法）」須藤順・原亮共著，徳間書店，2016. 9 ※電子版あり [アイデアソン=アイデア+マラソンの造語（ブレインストーミングと類似）]
- 213 「入社10年分の思考スキルが3時間で学べる（ビジネスプロフェッショナルの必須基礎知識）」斎藤広達著，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2016. 9 ※電子版あり [※フレームワーク]
- 214 「ものづくりの発想法（価値の創造のために）」渡邊嘉二郎・城井信正共著，法政大学出版局，2016. 10（注）51-55 等価変換法，P112-121/56-58 TRIZ，P122-133

- 215 CMC books 「リチウムイオン電池が未来を拓く（発明者・吉野彰が語る開発秘話）」吉野彰著、シーエムシー出版、2016. 10 [※旭化成（株）吉野彰＝2019年ノーベル化学賞受賞]
- 216 「デザインスプリント（プロダクトを成功に導く短期集中実践ガイド）」リチャード・バンフィールドほか共著、安藤幸央ほか監訳、牧野聡訳、オライリー・ジャパン発行／オーム社発売、2016. 11（原著）Design Sprint: A Practical Guidebook of Building Great Digital Products, Richard Banfield & C. Todd Lombardo & Trace Wax, O'Reilly Media Inc., 2015
- 217 「システムデザイン・マネジメント [SDM] とは何か」慶応義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科編、慶応義塾大学出版会、2016. 11 ※電子版あり
- 218 「ブレイクスルーへの思考（東大先端研が実践する発想のマネジメント）」東京大学先端科学技術研究センター&神崎亮平共編、東京大学出版会、2016. 12
- 219 「思考の整理学<ワイド版>」外山滋比古著、筑摩書房、2017. 1
- 220 「創造力を鍛える マインドワンダリング（モヤモヤから価値を生み出す東大流トレーニング）」中尾政之ほか共著、日刊工業新聞社、2017. 2 [マインドワンダリング＝心理学用語『思考のさまよい』]
- 221 「アイデア大全（創造力とブレイクスルーを生み出す42のツール）」読書猿著、フォレスト出版、2017. 2 ※電子版あり
- 222 「アイデアはどこからやってくるのか<考具 基礎編>」加藤昌治著、CCCメディアハウス、2017. 2 ※電子版あり
- 223 「チームで考える『アイデア会議』<考具 応用編>」加藤昌治著、CCCメディアハウス、2017. 2 ※電子版あり
- 224W グロービスMBAキーワード「図解 基本ビジネス思考法45」グロービス著、嶋田毅執筆、ダイヤモンド社、2017. 2 ※電子版あり（注）4章 NO. 29 デザイン思考、P152-155
- 225 「ブリッジング [Bridging]（創造的チームの仕事術）」広瀬郁著、日経BP社発行／日経BPマーケティング発売、2017. 3 ※電子版あり
- 226 「ビジネス価値を最大化する思考法 [Thinking to Create Value]（世の中に役立つヒットアイデアの作り方）」井上裕一郎著、現代書林、2017. 6
- 227 「続 メカ屋のための脳科学入門（記憶・学習／意識編）」高橋宏和著、日刊工業新聞社、2017. 7
- 228 「ロードアイランド・スクール・オブ・デザインに学ぶ クリティカル・メイキングの授業（アート思考+デザイン思考が導く、批判的のものづくり）」ロザンヌ・サマーソンほか共著、久保田晃弘監訳、大野千鶴訳、ビー・エヌ・エヌ新社、2017. 7 ※電子版あり
- 229 「賢人の流儀『非凡ブレイクスルー思考』（故ナドラー教授との共著遺稿）」ナドラー&日比野省三共著、三恵社、2017. 8
- 230 JSQC選書28「品質機能展開 [QFD] の基礎と活用（製品開発情報の連鎖とその見える化）」日本品質管理学会監修、永井一志著、日本規格協会、2017. 9
- 231 「東大教養学部『考える力』の教室（固いアタマがアイデア脳に!）」宮澤正憲著、SBクリエイティブ、2017. 9 ※電子版あり
- 232 祥伝社黄金文庫 G28-1「京都大学 アイデアが湧いてくる講義（サイエンスの発想法）」上杉志成著、祥伝社、2017. 9（参考）「京都大学人気講義 サイエンスの発想法」2014. 4の改題文庫本版
- 233 「ひらめきスイッチ（発想力のアイデアBOOK）」相沢康夫著、マイルスタッフ発行／インプレス発売、2017. 9 ※電子版あり
- 234 「まんがでわかる デザイン思考」小田ビンチシナリオ、坂元勲まんが、田村大監修、小学館、2017. 10 ※電子版あり
- 235 「アイデアスケッチ（アイデアを<醸成>するためのワークショップ実践ガイド）」ジェームズ・ギブソン&小林茂ほか共著、ビー・エヌ・エヌ新社、2017. 10 ※電子版あり
- 236 「天才の閃きを科学的に起こす 超・思考法（コロンビア大学ビジネススクール最重要講義）」ウィリアム・ダガン著、児島修訳、ダイヤモンド社、2017. 11 ※電子版あり
- 237 「エンジニアのためのデザイン思考入門」大内孝子編著、東京工業大学エンジニアリングデザインプロジェクト・齊藤滋規ほか共著、翔泳社、2017. 12 ※電子版あり
- 238 「おとなのための創造力開発ドリル（『まだないもの』を思いつく24のトレーニング）」大岩直人・下浜臨太郎共著、インプレス、2017. 12 ※電子版あり
- 239 「デザイン組織のつくりかた（デザイン思考を駆動させるインハウスチームの構築の運用ガイド）」ピ

- ーター・メルホルツ&クリスティン・スキナー共著，安藤貴子訳，長谷川敦士監訳，ビー・エヌ・エヌ新社，2017. 12 ※電子版あり [※工業デザイン]
- 240 「T式ブレインライティングの教科書（企業・地域の未来をつくる実践的アイデア発想法）」立川敬二監修，徳永幸生著，三冬社，2018. 1（注）第Ⅱ部 発想法とは何か，P147-228 [T式=T型人間（縦に強い専門性を持ち、横にも幅広く興味を持っている人）]
- 241 「質的イノベーション時代の思考力（科学技術と社会をつなぐデザインとは）」田浦俊春著，勁草書房，2018. 2
- 242 「アイデア発想法16（どんなとき、どの方法を使うか）」矢野経済研究所・未来企画室著，CCCメディアハウス，2018. 4 ※電子版あり
- 243 日経ビジネス人文庫ち2-1「ひらめきスイッチ大全」知的創造研究会編，日本経済新聞出版社，2018. 4（参考）同一題名・サンクチュアリ出版2013. 9の文庫本版
- 244 日経ビジネス人文庫い5-2「30の発明からよむ日本史」池内了監修，造事務所編著，日本経済新聞出版社，2018. 4 ※電子版あり [青色発光ダイオードなど]（参考）類似題名2015. 9あり
- 245 「ザ・ファースト・ペンギンス [The First Penguins]（新しい価値を生む方法論）」松波晴人著，平田智彦デザインプロデュース，講談社，2018. 4 ※電子版あり
- 246 「今ない知恵を生み出すしなやかな発想法（ロングヒット商品開発者が教える）」梅澤伸嘉著，同文館出版，2018. 6
- 247 「ITエンジニアのための 体感してわかるデザイン思考（デジタルビジネスの価値を生み出す）」三谷慶一郎ほか共著，日経BP社発行/日経BPマーケティング発売，2018. 7 ※電子版あり
- 248 「社会を変えるアイデアの見つけ方」市ヶ谷弘司著，クロスメディア・パブリッシング発行/インプレス発売，2018. 8
- 249 「アイデアのスイッチ！（誰でも『ひらめき』が生まれる4ステップ思考法）」中沢剛著，ダイヤモンド社，2018. 9 ※電子版あり
- 250 「0→1の発想を生み出す『問いかけ』の力」野々村健一著，KADOKAWA，2018. 9 ※電子版あり
- 251 六本木未来大学講義録1「0→1（ゼロトゥワン）に広げる発想の極意」六本木未来大学編，日本経済新聞出版社，2018. 10 ※電子版あり
- 252 「『アタマのやわらかさ』の原理。（クリエイティブな人たちは実は編集している）」松永光弘著，インプレス，2018. 10 ※電子版あり
- 253 「ビジネスの限界はアートで越えろ！（『ゼロイチ』の思考法『アートシンキング』入門）」増村岳史著，ディスカヴァー・トゥエンティワン，2018. 10 ※電子版あり
- 254 「『ひらめき』はこう生まれる（クリエイティブ思考ワークブック）」ドルテ・ニールセンほか共著，岩崎晋也訳，CCCメディアワークス，2018. 10 ※電子版あり
- 255 「デザイン思考の先を行くもの（ハーバード・ビジネススクールが教える最先端の事業創造メソッド）」各務太郎著，クロスメディア・パブリッシング発行/インプレス発売，2018. 11 ※電子版あり
- 256 「天才のひらめき（世界で最も創造的な人々による13の思考ルール）」ロバート・ルートバーンスタイン&ミシェル・ルートバーンスタイン共著，不破幸雄・萩野茂雄監訳，早稲田大学出版部，2018. 11
- 257 「日清食品創業者 安藤百福の一日一得（奇想天外の発想はこうして生まれた）[新装版]」石山順也著，ロングセラーズ，2018. 11 ※電子版あり
- 258 「誰でもなれる アイデアの天才（人生を変える！すごい発想法）」藤由達蔵著，ぱる出版，2018. 12
- 259 「右脳思考（ロジカルシンキングの限界を超える観・感・勘のススメ）」内田和成著，東洋経済新報社，2019. 1 ※電子版あり
- 260 朝日新書702「世界を変えるSTEAM人材（シリコンバレー『デザイン思考』の核心）」ヤング吉原麻里子・木島里江共著，朝日新聞出版，2019. 1 ※電子版あり [STEAM=サイエンス・テクノロジー・エンジニアリング・アート・数学]
- 261 「進化型QFDによる技術情報の『使える化』（FMEA、DRBFM、品質工学、FTA、TRIZの効率的活用）」岡建樹・奈良岡悟共著，日科技連出版社，2019. 2 [FMEA: Failure Mode & Effect Analysis=故障モード影響解析] [FTA: Fault Tree Analysis=フォルトトリー解析]
- 262 「科学史ひらめき図鑑（世界を変えた科学者70人のブレイクスルー）」杉山滋郎監修，スペースタイム

- 著, ナツメ社, 2019. 2 ※電子版あり
- 263 「デザインブレインマッピング [Design Brain Mapping]」手塚明ほか共著, 構想設計コンソーシアム監修, 丸善出版, 2019. 3 [※デザイン思考]
- 264 「直感と論理をつなぐ思考法 (VISION DRIVEN)」佐宗邦威著, ダイヤモンド社, 2019. 3 ※電子版あり
- 265 「クリエイティブ・セレクション [Creative Selection] (Apple 創造を生む力)」ケン・コシエンダ著, 二木夢子訳, サンマーク出版, 2019. 3 ※電子版あり [※米国アップル社のアイデア実現法]
- 266 「HELLO, DESIGN 日本人とデザイン」石川俊祐著, 幻冬舎, 2019. 3 ※電子版あり [デザイン思考]
- 267 「技術者の逆襲 (経営者の期待を超える発想と実践のノウハウ)」藤井隆満著, 言視舎, 2019. 4 ※電子版あり
- 268 「世界が変わる空調服」照井康介著, クロスメディア・パブリッシング発行/インプレス発売, 2019. 5 ※電子版あり [空調服=ファン付き衣服]
- 269 「世界を変えた60人の偉人たち (新しい時代を拓いたテクノロジー)」東京電機大学編, 東京電機大学出版局, 2019. 7
- 270 「ものづくり『超』革命 (『プロダクト再発明』で製造業ビッグシフトを勝ち残る)」エリック・シェイファー&デビッド・ソビー共著, 河野真一郎監訳, 山田美明訳, 日経BP社発行/日経BPマーケティング発売, 2019. 8 ※電子版あり (原著) Reinventing the Product, Eric Schaeffer & David Sovie, Accenture Solutions Co Ltd., 2019
- 271 「入門『地頭力を鍛える』32のキーワードで学ぶ思考法」細谷功著, 東洋経済新報社, 2019. 8 ※電子版あり
- 272 できるビジネス「実践スタンフォード式ビジネス思考 (世界一クリエイティブな問題解決)」ジャスパー・ウ著, 見崎大悟監修, インプレス, 2019. 9 ※電子版あり
- 273 「イノベーション・スキルセット (世界が求めるBTC型人材とその手引き)」田川欣哉著, 大和書房, 2019. 9 ※電子版あり [BTC: Business, Technology & Creativity]
- 274 「デザインシンキング・プレイブック (デジタル時代のビジネス課題を今すぐ解決する)」マイケル・リューリックほか共著, 今津美樹訳, 翔泳社, 2019. 9 ※電子版あり
- 275 「思考法図鑑 (ひらめきを生む問題解決・アイデア発想のアプローチ60)」アンド著, 翔泳社, 2019. 10 ※電子版あり
- 276 PHPビジネス新書407「AI時代の『超』発想法」野口悠紀雄著, PHP研究所, 2019. 10 ※電子版あり [AI: Artificial Intelligence=人工知能]
- 277 「右脳思考を鍛える (『観・感・勘』を実践! 究極のアイデアのつくり方)」内田和成著, 東洋経済新報社, 2019. 10 ※電子版あり (参考) 角川oneテーマ「スパークする思考」角川書店2008. 11の改題改訂版
- 278W 「イノベーター『出る杭』の本質思考 (GAFAを超える発想法)」横田宏信著, 出る杭の社発行/サンクチュアリ出版発売, 2019. 10 [GAFA: Google, Apple, Facebook, Amazon]
- 279W 「システム思考がモノ・コトづくりを変える: デジタルトランスフォーメーションを成功に導く思考法」稗方和夫・高橋裕共著, 日経BP社発行/日経BPマーケティング発売, 2019. 10 ※電子版あり
- 280 「編集思考 (異質なモノをかけ合わせ, 新たなビジネスを生み出す)」佐々木紀彦著, ニューズピックス, 2019. 10 ※電子版あり
- 281 「シンク・エディット [THINK EDIT] (編集思考でビジネスアイデアを発見するための5つの技術と10の習慣)」野口孝仁著, 日経BP社発行/日経BPマーケティング発売, 2019. 10 ※電子版あり
- 282 「アート思考 (ビジネスと芸術で人々の幸福を高める方法)」秋元雄史著, プレジデント社, 2019. 10 ※電子版あり
- 283 「デザイン思考が世界を変える [アップデート版] (イノベーションを導く新しい考え方)」ティム・ブラウン著, 千葉敏生訳, 早川書房, 2019. 11 ※電子版あり
- 284 「AIで楽しく発想強化する本 (AIプレストスパークフル活用のための55のコツ)」TIS創造性開発ラボ著, CCCメディアハウス, 2019. 11 ※電子版あり [AIプレストスパーク=発想支援AIクラウドサービス]
- 285 「デザイン思考の実践 (イノベーションのトリガー, それを阻む3つの『緊張感』)」デビッド・ダン著, 菊池一夫ほか共訳, 同友館, 2019. 11

- 286 越境する認知科学2「創造性はどこからくるか（潜在処理、外的資源、身体性から考える）」日本認知科学会編，阿部慶賀著，共立出版，2019. 11
- 287 「東大アイデア（『発想力』と『想像力』を磨く）」西岡壺誠著，マガジンハウス，2019. 12※電子版あり
- 288W 「創造力とデザインの心得（5年後の『必要』をつくる、正しいビジネスの創造計画）」天野晴久著，ワニ・プラス発行／ワニブックス発売，2019. 12※電子版あり
- 289 「ハウ・トゥー・アート・シンキング [How to Art Thinking]（閉塞感を打ち破る自分起点の思考法）」若宮和男著，実業之日本社，2019. 12※電子版あり
- 290 「事例で学ぶ創造技法」日本創造学会監修，高橋誠編著，日科技連出版社，2020. 1（注1）第Ⅲ部第13章 デザイン思考，P102-110（注2）第Ⅲ部第11章 TRIZ/USIT，P86-93
- 291 「ひらめかない人のためのイノベーションの技法」篠原信著，実務教育出版，2020. 2※電子版あり [※創造思考法]
- 292 日経文庫 1419「プロが教えるアイデア練習帳」岡田庄生著，日本経済新聞出版社，2020. 2※電子版あり
- 293 「アートシンキング [Art Thinking]（未知の領域が生まれるビジネス思考法）」エイミー・ウィテカー著，不二淑子訳，電通京都ビジネスアクセラレーションセンタ編，ハーパーコリンズ・ジャパン，2020. 2※電子版あり
- 294 PHPビジネス新書 415「『具体⇔抽象』トレーニング（思考力を飛躍的にアップする29問）」細谷功著，PHP研究所，2020. 3※電子版あり
- 295 「思考の枠を超える（自分の『思い込み』の外にある『アイデア』を見つける方法）」篠原信著，日本実業出版社，2020. 3
- 296 ちくま学芸文庫ス 23-1「類似と思考」鈴木宏昭著，筑摩書房，2020. 3※電子版あり [※類似を用いた思考＝類推（アナロジー）]（参考）同一題名・共立出版1996. 12の改訂・文庫本版
- 297 筑摩選書「知的創造の条件（AI的思考を超えるヒント）」吉見俊哉著，筑摩書房，2020. 5※電子版あり
- 298 ちくま学芸文庫ウ 32-1「思考の技法 [The Art of Thought]」グレアム・ウォーレス著，松本剛史訳，筑摩書房，2020. 5※電子版あり [ウォーレスまたはワラス (G. Wallas : 1858-1932)] [※知的創造の4ステップ＝①準備⇒②培養（あたため）⇒③発現（ひらめき）⇒④検証]
- 299 「Third Thinking [無意識思考]（最先端の脳科学・心理学研究が証明した最強の思考法）」影山徹哉著，あさ出版，2020. 6
- 300 ちくま新書 1505「発想の整理学（AIに負けない思考法）」山浦晴男著，筑摩書房，2020. 7※電子版あり
- 301 「ブレイクスルー思考Ex（懸命でなく『賢明』に働くビジネスパーソンへの自己変革：過去の延長線上に未来はない）」松永謙治著，日比野省三監修，日本生産性本部生産性労働情報センタ，2020. 8
- 302 知的生きかた文庫な 42-2「東大式アイデアがいままでの10倍出せる思考法」中尾政之著，三笠書房，2020. 8※電子版あり（参考）「ゼロから1を生む思考法」2016. 9の改題・文庫本版
- 303 「『考える力』と『地頭力』^{じあたまりょく}がいっしょに身につく 東大思考」西岡壺誠著，東洋経済新報社，2020. 8※電子版あり
- 304 「才能をひらく編集工学（世界の見方を変える10の思考法）」安藤昭子著，ディスカヴァー・トゥエンティワン，2020. 8※電子版あり [※編集思考]
- 305 「空調服を生み出した 市ヶ谷弘司の思考実験」市ヶ谷弘司著，クロスメディア・パブリッシング発行／インプレス発売，2020. 8※電子版あり
- 306 「クリエイティブ・イノベーションの道具箱（煮詰まったとき、そっとアイデアを引き出す本）」今井健太郎著，雷鳥社，2020. 9
- 307 「超 発想力（思いつきをカタチにして人生を変える29の方法）」メンタリストDaigo著，詩思社，2020. 10※電子版あり
- 308 Harvard Business Review Press「デザイン思考の教科書（ハーバードビジネスレビュー・デザインシンキング論文ベスト10）」ハーバード・ビジネス・レビュー編集部編，ダイヤモンド社，2020. 10※電子版あり（参考）同一題名・日経BP社2015. 6あり
- 309 「超クリエイティブ（『発想』×『実装』で現実を動かす）」三浦崇宏著，文藝春秋，2020. 10

※電子版あり

- 310 「思考力改善ドリル（批判的思考から科学的思考へ）」植原亮著，勁草書房，2020. 10
- 311 日経ビジネス人文庫さ 20-1 「デザイン思考の授業（世界のトップデザインスクールが教える）」佐宗邦威著，日経BP・日本経済新聞出版本部発行／日経BPマーケティング発売，2020. 12（参考）「21世紀のビジネスにデザイン思考が必要な理由」クロスメディア・パブリッシング2015. 8の改題加筆修正文庫本版
- 312 「使えるアイデアがあふれ出る すごいブレスト」石井力重著，フォレスト出版，2020. 12 ※電子版あり [ブレスト=ブレイン・ストーミング：Brain Storming]
- 313 「創るためのAI（機械と創造性のはてしない物語）」徳井直生著，ビー・エヌ・エヌ新社，2021. 1 ※電子版あり [AI=人工知能]
- 314 「アート思考のものづくり」延岡健太郎著，日経BP・日本経済新聞出版本部発行／日経BPマーケティング発売，2021. 1 ※電子版あり
- 315 「デザインアート思考（ユーザーのニーズとつくり手のウォンツを同時に実現する10のステップ）」OCHABA Institute 著，翔泳社，2021. 2 ※電子版あり
- 316 「ビジネスパーソンのためのクリエイティブ入門」原野守弘著，クロスメディア・パブリッシング発行／インプレス発売，2021. 2 ※電子版あり
- 317 「妄想する頭 思考する手（想像を超えるアイデアのつくり方）」暦本純一著，祥伝社，2021. 2 ※電子版あり
- 318 「仮説構築の論理」赤川元昭著，白桃書房，2021. 2 [※アブダクション⇒推論]
- 319 未来ビジネス図解「これからのデザイン思考」小山田那由他著，エムディエヌコーポレーション発行／インプレス発売，2021. 3 ※電子版あり
- 320 「マクルーハン・プレイ（アイデアはこうして生まれる）」中澤豊著，実業之日本社，2021. 3 ※電子版あり [※マーシャル・マクルーハン（人名）]
- 321 「価値創造の考え方（期待を満足につなぐために）」神戸大学バリュースクール企画，國部克彦ほか共編，日本評論社，2021. 3 [※価値創造スクエア=期待→課題⇒『価値』⇒結果（製品など）→満足]
- 322 「トリーズの9画面法（問題解決・アイデア発想&伝達のための『科学的』思考支援ツール）」高木芳徳著，ディスカヴァー・トゥエンティワン，2021. 4 ※電子版あり（参考）類似題名2014. 8あり
- 323 「リサーチ・ドリブン・イノベーション [Research Driven Innovation]（『問い』を起点にアイデアを探究する）」安齋勇樹・小田裕和共著，翔泳社，2021. 4 ※電子版あり
- 324 「イノベティブなプロダクトを生み出す秘訣（ニーズとシーズをつなぐ思考・調査・場づくり）」近田侑吾著，セルバ出版発行／三省堂書店・創英社発売，2021. 4
- 325 コミュニティ・ブックス「発想工学のすすめ（足したり、引いたり、組み合わせたり）」中本繁実著，日本地域社会研究所，2021. 4
- 326 「進化思考（生き残るコンセプトをつくる『変異と適応』）」太刀川英輔著，海士の海発行／英治出版発売，2021. 4 ※電子版あり
- 327 「イノベーションを生むワークショップの教科書（i. school 流アイデア創出法）」堀井秀之著，日経BP社発行／日経BPマーケティング発売，2021. 7 ※電子版あり
- 328 「無駄なマシーンを発明しよう！（独創性を育むはじめてのエンジニアリング）」藤原麻里菜著，登尾徳誠監修，技術評論社，2021. 7
- 329 「アブダクションの実装」中井孝幸著，日本教育研究センタ，2021. 7 [※推論]
- 330 「実践的・知的創造」杉山宗久著，幻冬舎メディアコンサルティング発行／幻冬舎発売，2021. 7
- 331 「はじめてのデザイン思考（基本BOOK&実践CARDS）」伊豆裕一著，東京書籍，2021. 9